

パネル展示



ブルガリア — 文明の十字路



日本では、その国名を聞くと多くの人は「ヨーグルト、ばらの花、大関 琴欧洲」を連想することでしょう。

文明の発祥地であるバルカン半島で 681 年に建国されて以来、国名を変えず保持してきた、ヨーロッパ最古の国家 ブルガリアのことをもっと勉強してみませんか。

展示の第一部でブルガリアの諸事情、第二部で ユネスコ世界文化遺産のスヴェシタリ古墳が位置する文化と信仰の出会いスボリャノヴォ保護地区をご紹介します。



※写真は 6 月上旬の「ばら祭り」

会 期	2012 年 3 月 5 日 (月)～18 日 (日) 14 日間 (2 週間)
会 場	渋谷区文化総合センター大和田 2 階 「ギャラリー大和田」 東京都渋谷区桜丘町 23-21 (渋谷駅より徒歩 5 分)
開催時間	毎日 9:00～20:00 ※ただし、初日 (3/5) は 10:00 開場、最終日 (3/18) は 17:30 閉場
入 場 料	無料
内 容	パネル展示 第一部 ようこそ、ブルガリアへ！ 第二部 スボリャノヴォ、文化と信仰が会う聖なる地 講演会などの関連催事 3 月 9 日 (金)、15 日 (木)、18 日 (日)

・・・詳細は裏面をご覧ください

主 催	「ブルガリア — 文明の十字路」展 実行委員会 (ブルガリア共和国大使館、ソフィアクラブ、日本ブルガリア協会)
協 力	国際文化研究所、古代オリエント博物館、東海大学文学部歴史学科 金原研究室
制作協力	ブルガリア共和国外務省附属 国立文化インスティテュート
協 賛	株式会社 明治、ブルガリア ローズ ジャパン株式会社 ブルガリアダイニング「ソフィア」、株式会社 ソフィア・エコ・プラン

パネル展示の内容

第一部 ようこそ、ブルガリアへ！

今のブルガリアに当たる地域には、古代からトラキア人、ギリシャ人、スラブ人、ブルガリア人など様々な民族が住んでいた。その地域で発掘された紀元前 4,000 年頃のものと思われる黄金はヨーロッパで最古の加工された金と考えられ、そこが古代文明の発祥地であるといえる。681年に建国されたブルガリアは国名を変えず、保持してきたヨーロッパの最古の国家である。ブルガリアにはヨーロッパの文化遺産へ大きく貢献する文明大国として輝いたり、他民族から独立を侵されたりする複雑な歴史があるが、2004年に NATO に加盟し、2007年に EU に加盟を果たし、現在は独自の文化と伝統を誇り高く守り続けて、近代国家の道を歩んでいる。

神話によると神様がこの世を創造した時に、平原、山、海をそろえて、ブルガリア人に与えた。このように、ブルガリアは平原、海、豊かな自然に恵まれている。日本ではおいしいヨーグルトと香ばしいばらの花で有名なブルガリアへは、伝統文化が守り続けられてきた古い村、温泉、山と黒海のリゾート、9 つもあるユネスコ世界文化遺産を楽しむために、毎年海外から多くの観光客が訪れている。

第二部 スポリャノヴォ、文化と信仰が会う聖なる地

スポリャノヴォの展示は大型ポスターの写真とグラフィックを使用し、スポリャノヴォ保護区を紹介するものである。今までにソフィア、イスタンブール、北京、コペンハーゲン、ソウル、東京、平塚、岡山などで巡回展示されている。この展覧会のおもな目的は、ブルガリアの最も興味深い国立保護地区を紹介することである。その保護地区で、ユニークな自然の中、UNESCO 世界文化遺産にも登録されているスヴェシタリ古墳を含み、ユニークな歴史的遺跡が保存されている。

古代からブルガリアの領土は様々な文化のかけ橋になり、この展示のテーマであるスポリャノヴォもまさにそのような場所であった。

スポリャノヴォで様々な歴史的な層が重なることは、古代のインドヨーロッパの伝統の保存、世界の宗教の共存のあらわれである。スポリャノヴォはブルガリアの地域と東洋の宗教・信仰との関係、または、その信仰の西と北ヨーロッパへの伝達について興味深いことを教えてくれる。

会期中の関連催事 【いずれもギャラリー大和田 内「学習室 2」、定員 30 名、参加・聴講料 無料】

3月9日(金) 14:00~16:30

ワークショップ「ブルガリアの伝統的なお守り『マルテニツァ』を一緒に作りましょう」

講師 ブルガリア共和国大使館 ダニエラ・ニコロヴァ 政務・広報担当
ペタル・ニコラエフ 文化・教育担当

ブルガリア・ダイニング「ソフィア」の割引券、ブルガリアワイン、ブルガリアのバラの化粧品
ブルガリアヨーグルト券など 参加優秀作品賞 多数

3月15日(木) 14:00~16:30

講演会「ブルガリアのアイコンに魅せられて」

講師 竹田 幾美子さん(前 駐ブルガリア大使夫人)

講演会「ブルガリア 点描」

講師 ブルガリア共和国大使館 ペタル・ニコラエフ 文化・教育担当

3月18日(日) 14:00~16:30

講演会「ばらと信仰の大地 ブルガリア」

講師 東海大学文学部 金原保夫 教授

会場

渋谷区文化総合センター大和田 2 階 「ギャラリー大和田」
東京都渋谷区桜丘町 23-21 (渋谷駅より徒歩 5 分)

関連催事のお問い合わせ・お申し込み：

「ブルガリア — 文明の十字路展」実行委員会
事務局(ブルガリア大使館内) 秋山
(月~金 9:00~12:30 14:00~17:30)
TEL.03-3465-1021 FAX.03-3465-1031

会場へのガイドマップ

